

令和5年度
学校だより

糠沢っ子



本宮市立糠沢小学校
文責：芳賀沼真由美

第40号 ～考える子 優しい子 元気な子～

R6. 2. 16 発行

☆☆ ふくしまを十七字で奏でよう ～十七字に込めた思い～ ☆☆

今年度行われた「ふくしまを十七字で奏でよう」県北教育事務所の県北域内奨励作品に、本校から「絆部門」に5作品、「ふるさと部門」に1作品が選ばれました。

夏休みの宿題として取り組んだこれらの作品には、十七音の中に温かなふれあいや優しさが込められていて、作品を読むと、笑顔にっこり、心ほっこりになります。

何か特別なことでなくても、何気ない会話やふれあいが子どもたちの心の成長につながっているのですね。



【絆部門】 1年：齋藤さん
「まだかなと パパとすごした 5日かん」
「よろしくね 今日からあなたは お姉ちゃん」

【絆部門】 1年：矢島さん
「洗いのもの してあげるから 遊んでね」
「ありがとう コップひとつぶん だきしめる」

【絆部門】 2年：菅野さん
「おいしいね 自分もおぼえて つくりたい」
「茶碗蒸し 亡き母の味 作る夜」

【絆部門】 4年：三瓶さん
「走る兄 その背を目指し 走る僕」
「父、兄を 超えるその日を 楽しみに」

【絆部門】 4年：巴さん
「大好きな ピアノでかなでる
『アンダー・ザ・シー』」
「子どもの頃の 夢叶う 親子連弾」

【ふれあい部門】 1年：遠藤さん
「はつとらで おみこしにのる おとうさん」
「父の背を 見つめる子を 見守る母」

高松神社太々神楽

13日（火）の3年生の総合的な学習の時間に地域の方を講師にお招きし、「太々神楽」の学習を行いました。

今回見せていただいた「高松神社太々神楽」は平成17年12月7日に白沢村無形民俗文化財に指定され、春祭りと秋祭り、元日に高松神社の神楽殿で演じられています。

「太刀舞」と「扇・天狐舞」を見せていただき、糠沢地区に伝わる神楽について学習する貴重な機会となりました。

講師の皆様、ありがとうございました。



なかよしあそびの会

14日（水）に本校入学予定の園児を招待し、1年生が「なかよしあそびの会」を行いました。

生活科の授業で準備してきた「1年生の1年間」や「読み聞かせ」、「計算カード」、「なわとび」、「きらきら星」などを一生懸命に発表する1年生。最後にみんなで「とおoryゃんせ」と「はないちもんめ」をして、楽しい時間を過ごしました。初めは不安そうな表情をしていた園児も次第に笑顔に。

優しく教えたり、一生懸命発表したりする1年生の姿は、すっかりお兄さん・お姉さんです。

